

2022年6月27日

各位

株式会社 もみじ銀行

有限会社マルエス紙工の「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs 宣言』策定について

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs 宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs 宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	有限会社マルエス紙工
所在地	広島県福山市駅家町大字法成寺1575番6
代表者	水川 信治
業種	紙加工業
URL	http://maruesushikou.co.jp

※有限会社マルエス紙工の『SDGs 宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：小林 TEL：082-241-3652



有限会社マルエス紙工 SDGs宣言

当社は、「お客様のニーズに具体的な形でご提案し、開発そして技術力強化による品質のアップグレードを図ります」という経営理念のもと、

事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、

地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。 2022年5月18日

有限会社 マルエス紙工

代表取締役 水川 信治



重点項目(ターゲット2030)

品質の向上

積極的な製品の研究・開発や設備導入による生産効率の向上を図り、お客様のニーズに沿った製品を提供します。また、技術力強化による品質の向上を目指してまいります。

【主な取り組み】

お客様のニーズに沿った製品の開発、新製品研究開発への積極的な取り組み、国産材料にこだわった高品質製品の提供(販売)



環境負荷低減への貢献

環境にやさしい企業としての責任を果たし、環境に調和した資源・エネルギーの利用を推進します。環境に配慮した製品の販売を通じて、環境保全に努めてまいります。

【主な取り組み】

ISO14001取得、リサイクル原紙(古紙)を使用した製品・リサイクル可能な製品の製造、社内規則として「廃掃法」の採用、定期的な水質検査の実施



誰もが働きやすい職場環境づくり

差別のない組織づくりの実践や能力が発揮できる社内体制を整え、誰もが働きやすい環境づくりに努めます。職場の健康課題を考え、社員の健康維持・増進に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント窓口の設置、安全委員会による定期的なハラスメントの有無確認、低離職率、経営構想の周知、長時間労働の是正、教育訓練の定期的な実施



地域への貢献

地元の企業からの材料仕入れや地域自治体との連携を通じて地域の課題解決に取り組みます。ステークホルダーの皆さまとの対話を重視し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地元企業との積極的な取引、福山市危機管理課からの要請への参加、災害時における対応方針の策定、地方業者への環境に優しい製品の販売、法令遵守



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。